

東海コンファレンス 2022 in 岐阜

～ 溶液プロセスによる材料合成の研究動向と今後の展望 ～

化学的手法を生かした溶液プロセスによる材料合成は精巧に様々なナノ構造，マイクロ構造を構築し、その構造に起因した興味深い特性を生み出す面白さをもっています。今回の東海コンファレンスでは、生体材料，電池関連材料，多孔質材料など様々な材料の溶液プロセスによる合成について4名の先生方にご講演いただきます。

主催 日本化学会 東海支部
協賛 日本セラミックス協会，日本セラミックス協会 東海支部，日本ゾル-ゲル学会
日時 令和4年12月8日（木）13：00～17：00
会場 岐阜大学サテライトキャンパス 多目的講義室（大）
(〒500-8844 岐阜市吉野町6丁目31番地 岐阜スカイウイング37 東棟4階)
JR岐阜駅から徒歩5分 (https://www1.gifu-u.ac.jp/~gifu_sc/src/access.html#eki)
(新型コロナ感染症の感染拡大状況によって、オンライン開催に変更する場合があります。)

プログラム

13：00～13：10 開会の挨拶 海老原 昌弘（日本化学会 東海支部 支部長）
13：10～14：00 「溶液プロセスによる硫化物系電解質の合成と全固体電池への応用」
松田 厚範（豊橋科学技術大学大学院 工学研究科）
14：00～14：50 「バイオミメティック溶液を用いる生体材料の創成」
大槻 主税（名古屋大学大学院 工学研究科）
14：50～15：10 休憩
15：10～16：00 「配向金属有機構造体（MOF）薄膜の合成と機能化」
高橋 雅英（大阪公立大学大学院 工学研究科）
16：00～16：50 「有機無機ハイブリッドエアロゲルによる透明断熱材料」
中西 和樹（名古屋大学 未来材料・システム研究所）
16：50 閉会

参加費 無料
参加申込 日本化学会 東海支部 HP 内の「東海コンファレンス」から参加登録
※申込時にご記入いただきました情報につきましては、個人情報保護法のもとに適切に管理し、本目的以外には転用いたしません。

定員 70名

問合せ先 〒501-1193 岐阜市 柳戸 1-1 岐阜大学 工学部 化学・生命工学科
伴 隆幸 Tel: 058-293-2585 E-mail: ban.takayuki.z6@f.gifu-u.ac.jp